



玄海中学校区小中一貫教育通信

# 「玄海学園」



令和4年2月8日(第64号)

## 「まん延防止等重点措置」下におけるご家庭での対応について(お願い)

皆様ご存じの通り、先日、福岡県に「まん延防止等重点措置」「福岡コロナ特別警報」が発出されました。また宗像市でも、1月以降の陽性者が急増しており、今まで以上に予断を許さない状況となっています。

本学園では、このような厳しい状況を踏まえ、引き続き換気や消毒の徹底、近距離での会話や大声を控える、接触機会の多い学習単元の見直し等の取り組みを継続して進めているところです。

そこで、保護者の皆様には、すでに宗像市教育委員会からの通知文書等でお知らせしておりますが、今一度下記の点の徹底について、ご協力をよろしくお願いいたします。

記

- お子様の登校前に必ず健康観察及び検温を行い、発熱等の風邪症状が見られる場合は無理をせず自宅で休養させること。
- 感染リスクを抑えるために、マスクの着用を徹底すること。
- 食事、運動、睡眠等の生活習慣を整え、免疫力の低下阻止、向上を図ること。
- ※ お子様やご家族等に陽性者が出たり濃厚接触者に指定されたりした場合や、発熱等何らかの症状がある場合は、速やかに学校までご一報をお願いします。



## 「皆さんの入学を心待ちにしています」…玄海中学校からのメッセージ!



1月28日(金)に予定されていた玄海中学校の入学説明会が、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止になってしまいました。そこで、玄海中学校から来年度入学予定の6年生の皆さんに次のようなメッセージをいただきましたので、ご紹介します。

《野本俊彦 校長先生から》……………

6年生の皆さんが楽しみにしていた「入学説明会」を、今年度も中止しなければならなくなりました。年末の状況では、今年はおこなうことができると思っていただけに、とても残念です。そこで、今年も中学校入学に向けての疑問や不安をなくせるように、学校生活の様子や心構えなどについて伝える動画を作成中です。完成した動画は、中学校のホームページにアップしますので、楽しみに待っててください。

また、「新入生のしおり」を1月31日月曜日に小学校へ届けました。よく読んで、何か分からないことがあれば、中学校へ遠慮なく質問してください。

来年度から新しい制服を追加します。フレッシュな皆さんの入学を楽しみに待っています。





《生徒会長 占部知里さんから》……………

6年生の皆さん、中学校は楽しみですか。慣れない環境、知らない上級生や先生方、何があるのか分からない中学生活は期待だけでなく、不安もあると思います。

困ったときは、先生や先輩方に遠慮なく声をかけてください。これからは、小学校の頃とは違い、部活動に入ったり、勉強も難しくなったりします。両立することは簡単なことではありませんが、今まで体験したことのない楽しさを実感できます。また、体育祭や文化祭など行事がたくさんあります。その時は、同級生や先輩方、先生方と一緒に思い切り楽しみましょう。

皆さんの入学まであと2ヶ月、在校生一同、皆さんの入学を心からお待ちしています。



## 元気に「おはようございます！」・・・玄海中学校で「全校あいさつ運動」を実施！

1月24日（月）から28日（金）までの5日間、玄海中学校で「全校あいさつ運動」が実施されました。冷え込みの厳しい早朝にも関わらず、生徒会を中心に多くの生徒達が校舎前に立ち、登校して来る生徒一人一人に、元気よく（コロナ禍であまり大きな声は出せませんが・・・）「お



はようござ  
います」と  
声をかける

と、かけられた側も、少し照れくさそうに笑顔であいさつを返していました。

期間中、毎日がとても清々しい一日の始まりになりました。



## 令和4年度「第20期 漁村留学説明会」を開く・・・地島小学校



1月8日（土）、令和4年度の漁村留学についての説明会が、地島小学校で行われました。この留学制度は平成15年度から始まり、来期でちょうど20年の節目を迎えます。

好天に恵まれた、当日の地島泊港には、宗像地区内外から多くの参加希望者が、元気に渡船から降り立っていました。説明会では「地島漁村留学を育てる会」の前田会長のあいさつの後、校長先生や指導員の先生から小学校生活の様子や漁村留学の

概要についての説明が行われました。その後行われた個別面談では、どの子もちょっぴり緊張気味で臨んでいました。

初めて地島を訪れた児童は「すばらしい自然と優しい島の人達に出会えて安心しました。ぜひ、留学してみたいです」と笑顔で話してくれました。説明会の企画運営に携われた「漁村留学を育てる会」や地域関係者の皆さん、大変お疲れさまでした。



## 「すごい！」「本物だ！」・・・「東京2020オリ・パラ レガシー展示」



実物を目の当たりにした子供達は、声をそろえて「かっこいい！」「実際にトーチを持って走ってみたい！」など興味津々に展示品を見入っていました。

昨年、多くの感動を生んだ東京オリンピック・パラリンピックで実際に使用されたり聖火リレー用トーチやユニフォーム、ラグビーボール等が宗像市の事業として巡回展示されることになり、玄海学園の各学校にも1月末から2月中旬にかけて順次展示され



「寒さ極まると暖に転じる」という言葉があります。立春は昨日までの寒い日から一転、今までの生活を切り替える分岐点であり、蓄えてきたエネルギーが芽吹く出発点でもあります。そういう意味で、昔からこの時期は子供達にとっても私達大人にとっても、とても重要な時だと言われてきました。コロナ禍でまだまだ大変な日々が続きますが、お互いこれからできることをしっかり行いながら、みんなで素敵な春を迎えたいものですね。